

令和 8 年第 3 回定例会の議案に対するご意見の議会反映状況

議案第 5 2 号 いなべ市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及びいなべ市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

No.	議案に対する御意見
1	★ 4 0 代男性、北勢町、logo フォーム 【原案に賛成。犯罪事実確認にとどまらず、日常的な予防や見守りまで含めた実効性ある運用を要望】 こども性暴力防止法（日本版 DBS 法）の趣旨を踏まえ、子どもたちと接する保育従事者の犯罪事実確認等の措置を条例に位置付けることは、子どもたちの心身の安全を守り、保護者が安心して預けられる環境をつくる上で大変意義深いものであり、原案に賛成いたします。 市内には現在、民間の家庭的保育事業所等はありませんが、乳児等通園支援事業については市直営の「ふじわらこども園」で先行して実施されています。本制度を単なる書類上の確認だけで終わらせず、子どもの安心・安全を確かなものにしていくため、以下の 3 点に配慮した運用をお願いいたします。 1・市直営施設（ふじわらこども園）をモデルとした分かりやすい運用手順の確立 こども家庭庁のシステムを用いた確認の申請や結果の取扱い、記録の管理方法、職員への周知などについて、まずは市直営施設において分かりやすい明確な業務手順を確立してください。あわせて、対象となる職員のプライバシーや人権に十分配慮し、情報の管理体制を徹底することで、現場の職員が不当な不安を抱くことなく、誇りを持って保育に専念できる環境を整えていただきたいと思います。 2・「確認する仕組み」から「日頃から防ぐ仕組み」への発展 事前の犯罪事実確認は重要ですが、それだけで性暴力を完全に防げるわけではありません。施設内に死角や密室を作らない工夫や、複数の職員による自然な見守り・巡回、子どもや保護者が不安を口にしやすい相談窓口の周知など、日常的な予防策をあわせて整えていただきたいと思います。 3・将来の民間参入を見据えた事前準備と分かりやすい基準の整理 今後、市内で小規模保育や家庭的保育への民間参入が進んだ際にも、子どもの安全確保の取り組みにばらつきが生じないように、事業者が守るべき安全管理や研修のあり方について、市としてあらかじめ分かりやすく整理・準備しておくことを求めます。 【今後、効果を確認していただきたい点】 ・職員向けの安全管理や人権に関する研修が定期的に行われているか ・園内の死角や危険箇所の点検・改善が継続して行われているか

No.	議案に対する御意見
議会反映状況	ご意見ありがとうございます。 いただいたご意見について、都市教育民生常任委員会で質疑を行いました。 性暴力防止について職員向けの研修が義務付けられており、主には動画などを視聴することとしている。危険箇所、死角箇所はすでに点検済みで、死角や密室状態を作らないよう、配慮している。 死角の確認は、日常から職員がチェックリストを用い実施している。 こども家庭庁からの通知に、性暴力に関わる不適切行為や対象範囲、懲戒処分について就業規則に定め周知しておくことが適当、とあるので、これに基づいて実施していく。との回答がありました。

議案第 5 5 号 令和 8 年度いなべ市一般会計補正予算（第 5 号）より
自治体DX推進事業について

No.	議案に対する御意見
1	★ 4 0 代男性、北勢町、logo フォーム 【国の補助制度を活用した計画的なシステム移行に賛成。「システム更新」にとどまらず、市民の手続きが実際に楽になる改革を要望】 児童手当、児童扶養手当、子ども・子育て支援の 3 業務について、国のデジタル基盤改革支援補助金を活用し、ガバメントクラウドを活用した標準準拠システムへ移行する方針は、将来的なシステム維持コストを抑え、市役所内の業務を効率化する上で理にかなっており、原案に賛成いたします。 この取り組みを単なる「裏側のシステム更新」で終わらせず、令和 9 年 4 月に新設される「こども未来部」とも連動し、市民が便利さを肌で感じられる改革にさせていただくため、以下の点をお願いいたします。 1・「システムを変える DX」から「市民の手続きが楽になる DX（行かせない市役所）」へ令和 9 年 11 月の稼働に向け、子育て世帯が使うオンライン申請画面をできる限り使いやすく、分かりやすいものにしてください。子育て世帯にとって、申請のために仕事を休んで市役所の窓口まで行くことは大きな負担です。既存の母子手帳アプリ等ともスムーズにつながり、スマートフォンなどから可能な限り手続きが完結する「行かせない市役所」の実現を目指していただきたいと思います。 2・データ移行期における給付遅延などのトラブル防止 手当や給付金は、日々の生活を直接支える大切なお金です。システムを切り替える際には、事前のテスト運用や丁寧なデータ照合を重ね、給付の遅れや誤りが生じないよう万全の対策をお願いいたします。 3・市民の負担軽減効果を実感できる検証 システムを切り替えて終わりとするのではなく、市民が実際に利用しやすくなったか、職員の事務負担がどれだけ減ったかを丁寧に把握し、より使いやすいサービスへと改善を続けていただきたいと思います。 【今後、効果を確認していただきたい点】 ・ オンライン申請の利用率が順調に伸びているか ・ 子育て窓口での待ち時間や、手続きのための来庁件数が減っているか ・ 申請から支給決定までの処理がスムーズに行われているか

No.	議案に対する御意見
議会反映状況	ご意見ありがとうございます。 総務経済常任委員会で質疑を行いました。 オンライン申請については、国が指定する「オンライン化すべき手続き」以外でも、それぞれの所属でいなべ市独自のものとして作成し、取り組んでいるものもある。 「オンライン化すべき手続き」で上げると、研修や講習、また各種イベントなどの申し込みは、60%から70%弱がオンラインで受け付けをしている。地方税の申告手続きも60%程度が、e-tax、電子申請である。 こども園については、入園に係る申請手続きのオンライン化のほか、窓口相談の予約もオンラインでできるようになった。 福祉分野については、高齢の方が多いこともあって、利用率は伸び悩んでいる。 職員の業務改善についてはツールを使って数字をデータ化しており、可視化することで業務効率化を図れるよう取り組んでいる。との回答がありました。

議案第55号 令和8年度いなべ市一般会計補正予算（第5号）より
みえ子ども・子育て応援総合補助金事業について

No.	議案に対する御意見
1	★40代男性、北勢町、logo フォーム 【いなべの自然を活かした特色ある取り組みとして賛成。安全性・公平性・息の長い環境維持への配慮を要望】 三重県の補助金を活用し、市内すべてのこども園を対象に、自然豊かな環境を活かしたフィールド整備や未満児向けの園庭改修、保護者との協働による環境づくりを進める本事業は、「いなべ市ならではの子育ての魅力」を高める素晴らしい取り組みであり、賛成いたします。 今回の整備を一過性のイベントで終わらせず、長く安心して活用できる環境にしていくため、以下の3点について配慮を求めます。 1・自然体験の豊かさと安全管理を両立する共通ルールの共有 豊かな自然に触れ合う活動には、転倒やケガ、熱中症、危険な動植物（マムシ、ハチ等）への注意が欠かせません。予算に含まれている研修費を有効に使い、危険箇所の事前確認や緊急時の対応手順などを全園でしっかり共有し、常に最新の知見に合わせて更新し続けていただきたいです。 2・保護者との協働における負担感への配慮 保護者と一緒に環境を作る取り組みはとても温かいものですが、共働き家庭やひとり親家庭など、各家庭で参加できる時間や状況は異なります。参加できる人だけに負担が偏ったり、参加できない家庭が肩身の狭い思いをしたりしないよう、自由参加の形をとるなど、無理のない参加方法を工夫してください。 3・整備後の維持管理と他園へのノウハウ共有 自然の遊び場や園庭は、作った後の除草や設備の補修、安全点検をどう続けていくかが大切です。保育士さんの日常業務を圧迫しないよう、シルバー人材センターや地域の方々の力も借りられるような維持管理の仕組みをあらかじめ考えておいていただきたいです。また、先行した園の良い工夫を市内の他の園にも広げ、長く役立つ環境にしていただくことを期待します。 【今後、効果を確認していただきたい点】 ・自然保育の活動中に大きな事故がなく、安全が守られているか ・保護者参加のイベントが、無理なく参加しやすい工夫をされているか ・整備後の草刈りや修繕などで、保育士の残業や負担が増えていないか

No.	議案に対する御意見
議会反映状況	ご意見ありがとうございます。 いただいたご意見については、都市教育民生常任委員会・分科会で質疑を行いました。 危険動植物については、集落支援員により安全のための研修を実施し、安全の確保に努めている。 自然保育のための野外フィールド環境整備には、保護者さんや集落支援員、地域の方にも協力をいただき、家庭にあった方法で、特定の負担がかからないよう配慮している。との回答がありました。

議案第 5 5 号 令和 8 年度いなべ市一般会計補正予算（第 5 号）より
農業基盤整備事業について

No.	議案に対する御意見
1	★ 4 0 代男性、北勢町、logo フォーム 【営農環境の維持と地域の防災の観点から賛成。地域の高齢化を踏まえ、予防的な管理への転換を要望】 老朽化が進んでいる農業用施設について、緊急性の高い川原用水路や奥村地区の工事を市の単独予算で速やかに進め、あわせて地元施工への材料支給や工事費補助を行う判断は、農業を続けるためだけでなく、大雨時の浸水を防ぐなど「地域の防災」の観点からも大変重要であり、賛成いたします。 一方で、地域の高齢化や担い手不足が進んでいる現状を踏まえ、今後の維持管理に向けて以下の 3 点をお願いいたします。 1・地元での施工が難しい地域への柔軟な支援 材料や工事費の補助は自分たちの手で地域を守る良い仕組みですが、高齢化が進む地区では「補助があっても、実際に重機を動かしたり作業したりできる人がいない」という声も聞かれます。地域の実情を丁寧に把握し、どうしても地元施工が難しい場所については、市が直接工事を発注するなど、柔軟に対応できる道を残していただきたいです。 2・農業用施設を「農業＋地域防災」のインフラとして評価 用水路や排水路は、田畑のためだけでなく、豪雨の際に雨水を流して住宅地への浸水被害を防ぐ大切な生活インフラでもあります。今後の修繕箇所の優先順位を決める際には、農業面での必要性に加え、近くの住宅への越水リスクや避難道路への影響など、防災面での重要度もしっかり考慮していただきたいです。 3・壊れてから直す対症療法から、リスクを先回りして直す管理へ 施設が壊れてから慌てて修繕しては、将来的にかえって大きな修繕費用がかかってしまいます。市内の水路などの傷み具合や大雨時の危険度を日頃から点検・整理し、「壊れたところから直す」のではなく「危険度が高いところから計画的に直す」という予防的な管理の仕組みへ少しずつシフトしていただきたいです。 【今後、効果を確認していただきたい点】 ・市内の農業施設の傷み具合や、危険箇所の把握が進んでいるか ・地元施工が難しい高齢化地域に対して、適切な対応がとられているか ・大雨時における農業施設からの水あふれや土砂流出が抑えられているか

No.	議案に対する御意見
議会反映状況	ご意見ありがとうございます。 いただいたご意見を踏まえ、総務経済常任委員会で、地元負担の軽減の観点から質疑を行いました。 防災や災害復旧であれば地元負担がなくなる、というわけではない。利用者負担の観点からも地元負担は発生する。国の補助等利用できるものがあれば利用し、補助を差し引いた残額の２０％とする等、少しでも負担が軽くなるよう努めている。との回答がありました。

議案第 5 5 号 令和 8 年度いなべ市一般会計補正予算（第 5 号）より
地域クラブ活動モデル事業について

No.	議案に対する御意見
1	★ 4 0 代男性、北勢町、logo フォーム 【部活動の地域移行に向けた前向きな取り組みとして賛成。家庭の負担や地域による機会格差が生じない配慮を要望】 国や県の補助金を活用し、学校部活動の地域移行モデル事業を 3 種目から 11 種目（運動系・文化系）へと広げることは、先生方の過度な負担を減らしつつ、生徒たちに多様で充実した活動の場を確保する上で前向きな取り組みであり、賛成いたします。特に費用の負担が大きい吹奏楽部の楽器購入費などが盛り込まれた点も大変ありがたいと感じます。 この地域移行が「学校の部活をただ外に出しただけ」にならず、すべての子どもたちにとって豊かな体験となるよう、以下の 5 点への配慮をお願いいたします。 1・家庭の経済状況による体験の格差を防ぐ工夫 地域クラブへの移行に伴い、月謝や備品代、遠征費などの保護者負担が増えることで、経済的な理由からやりたい活動を諦めざるを得ない子どもが出ないようにしていただきたいです。就学援助世帯などへの助成や減免など、誰もが参加できるようなセーフティネットの検討をお願いいたします。 2・広い市域を踏まえた移動や送迎への配慮 活動場所が学校から離れた特定の施設に集約されると、保護者の送迎が大きな負担になり、通えない子どもが出てくる心配があります。福祉バスや既存のスクールバスの活用、公共交通との連携など、中学生が自力でも通えるような移動支援のあり方を検討してください。 3・指導者の安心感と子どもの安全・人権の尊重 外部の指導者の方々には、技術の指導だけでなく、熱中症対策などの安全管理や、子どもへの接し方・人権への配慮も求められます。議案第 52 号（性暴力防止）の趣旨とも合わせ、指導者向けの講習の機会を設けたり、子どもや保護者が困ったときに相談できる窓口を分かりやすく知らせておいていただきたいです。 4・学校と地域クラブのスムーズな情報共有 地域クラブでの子どもの様子やケガ、トラブルなどが、学校での生活指導や健康管理ときちんとつながるよう、プライバシーに十分配慮した上で、学校とクラブ間で必要な連絡を取り合えるルールを整えてください。 5・モデル事業を通じた検証と「地域全体で子どもを育てる仕組み」づくり 11 種目への拡大を単なる実験で終わらせず、本格実施に向けて「保護者の費用や送迎の

	負担感」「生徒が無理なく続けられているか」などの声をしっかり集めてください。学校、地域、家庭、企業などが手を取り合って、持続可能な形で子どもたちの成長を見守り育てる基盤をつくっていくことを期待します。 【今後、効果を確認していただきたい点】 ・種目ごとの生徒の参加状況や、無理なく活動が続けられているか ・アンケート等を通じて、保護者の費用や送迎の負担感が重くなっていないか ・先生方の部活動に関わる時間外勤務が実際に減っているか ・指導者に対する安全・人権に関する研修がしっかり届いているか
議会 反映 状況	ご意見ありがとうございます。 いただいたご意見について、都市教育民生常任委員会で質疑を行いました。 送迎については、それぞれの指導員等で検討した結果、原則は保護者の送迎をお願いする。先行の３種目は指導員や生徒から意見等を聞き検証を始めたところ、９月に追加される８種目についても今後検証を行っていく。 ８月２３日、２９日に登録指導員向けに、児童とのかかわり方、ハラスメント等についての研修会を実施。研修会に参加できなかった方には、後日動画視聴の案内をする等、研修を実施している。 学校部活動というものと、市が進めている地域クラブ活動、それからもう１つ、民間というか、前２者に属しない、クラブチームと呼ばれるところ、形態としてその３つがある。クラブチームについては、教育委員会の管轄ではないので、規則的なものはない。学校部活動と地域クラブ活動については、学校との連携等を進め、試合の大会の参加などについては、ルールを決めて実施している。との回答がありました。
2	★４０代女性、大安町、logo フォーム 文化芸術振興費補助金を活用とありますが、１１種目の中で文化部が吹奏楽部のみなので、運動が苦手な子どもたちや文化的な活動に興味関心がある子どもたちを対象にした地域クラブも実施されると良いなと感じました。筆談カフェとして活用している「桐林館」では、アート活動や手話での交流なども実施しています。他にも民間で文化的な活動をしているところはあると思いますので、そのような場を、地域クラブとして取り入れたりできないか検討の余地があるのではないのでしょうか。
議会 反映 状況	ご意見ありがとうございます。 いただいたご意見について、都市教育民生常任委員会で質疑を行いました。 まずはこの１１種目を軌道に乗せるのが最優先と考えており、種目の拡大について検討はしていない。との回答がありました。
3	★７０代男性、北勢町、書面 質問１：モデル事業として３部活のメリットとデメリットを纏めた資料はホームページに貼り付けてありますか。（メリットでは先生の年間総時間の短縮は大よそ何時間、デメリットで出た結果と対策等）

	質問2：クラブ移行について、移行委員会等を立ち上げられたと考えますが、メンバーと各検討会の議事録はどこに貼りつけてありますか。 質問3：いなべ市はNPO法人いなべ市体育協会や他に地域クラブがありますが移行に関しての意見・交換などされていますか。 質問4：いなべ市の移行について参考にされた県市町村はありますか。 質問5：事前に把握できる課題・問題は対策されて、具体的に規則等の資料に反映されていますか。 ①各練習場所への送迎について（送迎不可の場合の対策） ②会費について（徴収金額と徴収時期） ③練習中の指導員のパワハラ・セクハラ等の現場視察方法 ※指導員募集や教育の中での徹底以外に ④土曜日に不参加（①②等で）で平日のみの生徒との扱い ※今後の大会はクラブ活動参加者のみであれば、平日生徒を差別することになるのでは 質問6：すでに始まった移行についての親からQ&Aはどのように聞いて その対策公開は 質問7：この事業で先生の時間外はどの程度削減されるのか。 質問8：移行推進の上での問題点をどのように集約して具体策に落とし込むツールは出来ていますか。 意見：市会議員の議会報告を読まさせて頂くと、教育関係（クラブ移行含め）関心を持たれている議員は岡議員のみだと思っています。 他の議案も大切ですが、今後、いなべ市を又、国を背負う若者をどのように育てていくのかも市会議員ももっと関心持って頂ければ幸いです。 各学校にエアコン設置は大変うれしく、孫も喜んでおります。エアコン等の電源に太陽光発電なども有効な省エネになるのではと思います。 よろしくお願いします。
議会反映状況	ご意見ありがとうございます。 いただいたご意見について、都市教育民生常任委員会で質疑を行いました。 時間外の削減について、地域クラブだけの検証はまだ行っておらず把握できてないが、シミュレーション上は例えば休日だと年間約50日勤務していたものが約10日程度となり、40日削減でき、それだけでも大きな削減になると考えている。 地域クラブの基本方針や、主に保護者にも伝えておく必要があるようなことについては、ホームページで公表している。との回答がありました。